

2023年2月28日

県内景況

株式会社 鹿児島銀行
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、観光関連が回復し、消費関連が持ち直している。一方、雇用情勢は横ばい、生産活動、投資関連が弱含み、畜産関連が低迷している。足元では、物価高騰が収まりを見せないものの、コロナ第8波がピークアウトし、社会経済活動の再開の動きが続き、全体として回復傾向が続いている。

生産活動は、11月の鉱工業生産指数が5か月連続で前年を下回った。食料品、窯業・土石製品、電子部品・デバイスのいずれも前年を下回った。

畜産関連では、1月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢A4、去勢A3共に前年を下回った。一方、豚肉、ブロイラーもも肉、むね肉、鶏卵相場のいずれも前年を上回った。

個人消費関連は、12月の乗用車新車登録台数は前年を下回ったものの、12月の百貨店・スーパー販売額、専門量販店販売額や1月の軽自動車届出台数は前年を上回った。

観光関連では、1月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、2か月ぶりに前年を上回り、主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を上回った。

投資関連では、公共工事請負金額は前年を下回ったものの、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数は前年を上回った。

雇用情勢は、12月の有効求人倍率は前月を0.04ポイント上回る1.36倍となった。

【生産活動】… 弱含み

電子部品関連は、5G関連は堅調だが、スマホ向けなど一部で在庫調整の動きがみられる。また、海外情勢の影響で、先行きに不透明感がある。

12月の焼酎生産は、3か月ぶりに前年を上回り、出荷量は3か月連続で前年を下回った。

12月のかつお節生産は、3か月連続で前年を上回った。

1月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けが3か月連続で前年を下回り、民間工事向けは5か月連続で前年を下回り、全体では18.4%減と5か月連続で前年を下回った。

1月の紙パルプ生産は、8か月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキ共に前年を下回った。

【畜産関連】… 低迷

1月の子牛の出荷頭数は前年を上回り、価格は前年を下回った。1月の肉用牛（和牛）の枝肉価格は去勢A4は3か月連続で前年を下回り、去勢A3は5か月連続で前年を下回った。12月の枝肉生産量は前年を上回った。

1月の豚肉相場は2か月ぶりに前年を上回った。12月の枝肉生産量は前年を下回った。

1月のブロイラー相場は、もも肉は7か月連続で前年を上回り、むね肉は36か月連続で前年を上回った。1月の処理羽数は前年を下回った。

1月の鶏卵相場は前年を上回った。12月の配合飼料価格は前年を上回った。

【消費関連】… 持ち直し

12月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では15か月連続で前年を上回った。

12月の専門量販店販売額は、家電大型専門店、ドラッグストア、コンビニエンスストアのいずれも前年を上回った。

12月の乗用車新車登録台数は、4か月ぶりに前年を下回った。車種別にみると、普通車は8.3%減、小型車が4.0%増となった。

1月の軽自動車届出台数は5か月連続で前年を上回った。

【観光関連】… 回復

1月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、関東、関西、中部などからの入り込みや個人客、団体客が共に増加し、2か月ぶりに前年を上回った。

鹿児島地区は、関東、九州、関西などからの入り込みや個人客、団体客が共に増加し、6か月連続で前年を上回った。

霧島地区は、関東からの入り込みや個人客、団体客が共に増加し、2か月ぶりに前年を上回った。

指宿地区は、関東からの入り込みや個人客、団体客が共に増加し、2か月ぶりに前年を上回った。

種子島・屋久島地区、奄美地区ともに2か月ぶりに前年を上回った。

1月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

【投資関連】… 弱含み

1月の公共工事は、件数、請負金額共に前年を下回った。

12月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額共に前年を上回った。

12月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲がいずれも前年を上回り、全体では4か月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、14.6%減となった。

12月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、3か月連続で前年を下回った。

【貿易関連】… 輸出額、輸入額共に前年を上回った

12月の輸出額は、食料品および動物、木材が前年を下回ったものの、パルプおよび古紙、ゴムタイヤおよびチューブが前年を上回り、全体では0.6%増と5か月ぶりに前年を上回った。輸入額は、原油および粗油、穀物および同調製品が前年を上回り、全体で37.4%増と21か月連続で前年を上回った。

【雇用情勢】… 横ばい

12月の有効求人倍率は前月を0.04ポイント上回る1.36倍となった。県内求人数を業種別にみると、卸小売は前年を上回り、建設業、医療・福祉はほぼ前年並み、製造業は前年を下回った。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

12月の県内金融機関の貸出金残高は前年を2.2%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を下回った

1月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が2件で前年同月（3件）を下回った。また負債総額は33百万円で前年同月（1億30百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）